

会員みなさまへ

徳島県公立小中学校事務職員研究会  
会 長 赤 松 梨江子

「学校財務ウィーク2018」の取り組みについて（依頼）

このことにつきまして、本研究会の事業計画の活動目標にもあるように、「学校財務」に焦点を当てた重要な取り組みの一つに位置づけており、各学校、グループ、市町村及び各支部におかれまして、学校財務又はそれに関連した日々の積極的な取り組みをお願いしているところです。

つきましては、今年度も取組実践事例を募集いたしますので、次年度の学校財務ウィーク啓発用ポスターに使用する写真の公募と合わせて、たくさんの応募をお待ちしております。ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

- 1 実施期間 平成30年11月1日(木)から11月7日(水)まで
- 2 実施主体 全国公立小中学校事務職員研究会
- 3 後援団体 文部科学省、全国都道府県教育長協議会、全国市町村教育委員会連合会  
全国都市教育長協議会、全国町村教育長会、全国連合小学校長会  
全日本中学校長会、全国公立学校教頭会  
協賛団体 (公社)日本PTA全国協議会、全国公立高等学校事務職員協会  
(一社)日本教材備品協会、(一社)日本教育情報化振興会  
(公社)日本理科教育振興協会、(株)日本教育新聞社、学事出版(株)
- 4 趣 旨 事務職員の学校運営への関わりをより深めるため、日頃より皆様が実践されている学校財務の取組はもとより、学校経営(運営改善)を進めるにあたり、教育委員会との連携や教職員との協働による学校マネジメントが機能した優れた取組を「学校事務実践事例」として募集し公開することで、学校運営における学校事務の重要性について共有する。
- 5 取組例
  - (1) 各学校
    - ア ポスター掲示
    - イ 予算要望改善
    - ウ 保護者負担金の見直し
    - エ 電気・水道等の使用量をグラフ化し、掲示板等へ掲示
    - オ 職員会、児童・生徒集会等の機会をとらえての周知
    - カ 学校ホームページ掲載(予算の執行状況、今年度購入した備品、新施設紹介)
  - (2) 各支部、市町村、グループ
    - ア 市町村教育委員会へ趣旨説明とポスター掲示依頼
    - イ 「事務だより」への掲載
    - ウ 予算要望改善
    - エ 予算執行の工夫改善検討(共同購入、備品等の共同使用)
    - オ 各学校での実践事例を紹介(情報の共有)
- 6 実践事例レポートの収集
  - (1) 全事研学校事務実践事例レポート(別紙1及び別紙2)
  - (2) 徳島県学校事務実践事例応募シート(別紙3)

※(2)の徳島県版のみの応募も可 提出期限 平成30年11月28日(水) 17:00  
提出先 つるぎ町貞光小学校(メール・FAX・郵送)
- 7 参考  
全国公立小中学校事務職員研究会ホームページの会員ルームで過去の実践事例が公開されています。参考にしてください。(ID・パスワードは各支部長にお尋ねください。)

担 当 副会長 平尾 英司  
勤務校 つるぎ町立貞光小学校  
電 話 0883-62-2039 FAX 0883-62-3773  
E-mail: sadasyo@estate.ocn.ne.jp